

◆◆◆◆◆
仲田 豊 議員



する生徒たちには学校環境の変化に伴い、不安にかられ心の動揺も隠せないことでしょうか。生徒たちがのびのびと学園生活を送れるよう父兄、生徒の不安を払拭する思いで質問します。うんな中学校が来年開校します。建設は順調に進んでいるか。

答 学校教育課長 石川 司

進捗状況は現場を確認して、教育長も工程会議に参加し、現場責任者から順調に行っているということ。

質 中学校統合推進協議会の専門部会は、何部会ありますか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

総務部会、PTA部会、教育課程及び事務部会の3部会。

質 その役目、分担、所掌は。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

総務部会で、校名・校歌・校章、制服等、統合校への移転計画。PTA部会で、PTAの組織編成、役員選出方法、通学路、通学方法、安全対策、スクールバスの運行計画。教育課程及び事務部会で、教育課程、設備、備品、その他統合移転計画に関すること。

質 今まで会議をして、部門で決

定したもの。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

校名、制服、PTAの規則、スクールバスの運行方法は決定しております。

質 難解な決定事項がありますか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

平成30年度でこの協議会、全体協議会を含め延べ19回開催し、校名等を決定する際にさまざまな意見があり、村民、児童生徒へのアンケートを参考にしながら、慎重に協議を重ねうんな中学校になりました。また制服についても、価格についてPTAの役員等に投げかけて調査しながら決定したことです。

質 統合後の生徒数、学級編成はどうするか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

開校時の生徒数ですけど、恐らく315名から320名の間になると想定しており、1年から3年まで各3学級、それに特別支援学級3クラスの計12クラスになる予定です。

質 うんな中学校の目指す学校、生徒像、どのようにつたわっていますか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

目指す学校像で、生徒が通いたい、保護者が通わせたいとなる、地域とともに信頼される学校。生徒像として、自分で考え自律的に行動、夢や希望を持って目標達成に取り組むことのでき、自他の生命を大切に思いやりのある生徒としております。

質 PTA活動で各種委員会はどのうなっているか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

総務委員会、環境整備委員会、保健体育委員会、広報委員会、文化教養委員会、校外生活委員会の6つとなっています。

質 今までの先生をうんな中学校に赴任することはできないか。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

教職員人事配置は、中学校統合という特殊な事情で中頭教育事務所と調整していきたい。

質 統合をした場合の学校評議員会は。

答 中学校統合室長 喜久山 隆

統合にコミニティースクールといて、学校運営協議会制度を導入する予定です。

◆◆◆◆◆
金城 重治 議員



北西部四村観光連携型事業(島墾事業)について

質 北西部四村観光連携型事業(島墾事業)については、平成11年

度に始まりました。米軍基地所在市町村である恩納村の事業として、村の養殖施設を伊是名村、伊平屋村、伊江村に設置して、養殖した水産物を村漁協に集荷し、村の観光と連携して販売する目的でスタートしました。その後、七、八年間はトコブシやヒラメ、ミーバイなどが順調に村漁協に集荷されましたが、その後は現在まで集荷がないとのこと。現在の三村の養殖事業の稼働状況について伺います。

答 農林水産課長 宮平 覚

三村の稼働状況は、伊江村はタマン、ヤイトハタ(ミーバイ)の飼料の倉庫としては活用しており、今後は、新たな品目の試験で利用する予定との事。伊是名村については、海ぶどうの養殖に活用しています。伊平屋村については、ヤイトハタ(ミーバイ)の養殖で稼働しています。

質 伊江村は稼働なし、伊是名村は海ぶどう、伊平屋村はヤイトハタ(ミーバイ)という事ですが、この連携事業は、村漁協に集荷するという約束で、施設が設置された経緯があります。なぜ村漁協に集荷されないか伺います。

答 農林水産課長 宮平 覚

伊平屋村のヤイトハタ(ミーバイ)は、県内の仲卸業者と契約しており、県内で消費されているそうです。

質 初期の目的が達成されてなく、村へのメリットもなく残念に思っております。約18年が経過した四村の養殖施設の老朽化の現況について伺います。

答 農林水産課長 宮平 覚

経年による劣化は、鉄部分については腐食、コンクリートの亀裂、屋根部分の破損が目立ちます。各村で修繕している状況です。

質 三村の施設が、老朽化や劣化が進行している事に大変危惧しています。3番目に村外施設の無償譲渡の可能性について伺います。

答 農林水産課長 宮平 覚

三村の担当には意向の確認をされている。今後は村の確認を得て、事業の主管の沖縄防衛局と調整して進めたい。

質 村内漁港に放置された廃船について

答 故人の漁船や遊漁船、使用不

能な廃船、利用していない船など、約50隻余りが無造作に放置されています。漁協設立から約47年になり、村の負担となる廃棄処分費用が増加しないように、村の漁港管理規定の見直しと、早期処分をすべきと思いますが、村の方針を伺います。

答 農林水産課長 宮平 覚

漁港の環境美化、漁港利用にも影響を及ぼすもので、県の放置漁船の処分に関する要領に準じた基準の作成を検討したい。



前兼久漁港